

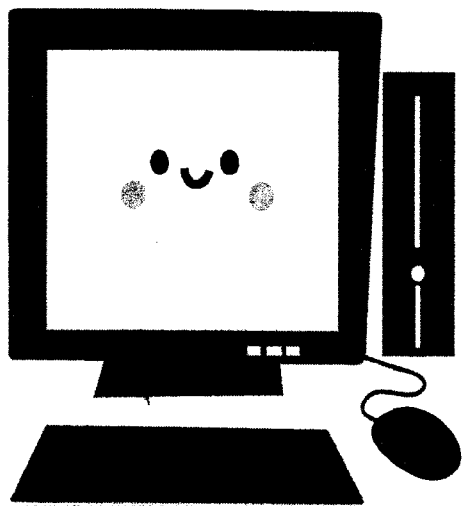
カトリック大阪大司教区障がい者委員会 情報保障 “パソコン要約筆記のお誘い”

やってみませんか？ パソコンノートテイク

情 報 保 障 (じょうほうほしょう)

情報保障とは、障害のある人が情報入手するにあたり必要なサポートを行うことで、情報を提供することです。

主に、視覚障害者には点字や音訳と聴覚障害者には手話とノートテイク（要約筆記）を用いて合理的配慮をします。



- 話し言葉の速度は毎分 400 文字程度とされています。それに対して、ノートテイクの場合は 70 文字程度。パソコン要約筆記の場合は 150～200 文字程度の入力が可能です。もしテイク2人の能力が高く上手く連携を取ることができれば、飛躍的にその速度は毎分 250～350 文字くらいに向上します。

- 要約筆記 フリーソフト IPtalk 配布先
<http://iptalk.hp.infoseek.co.jp/>

- 参考資料・【HP】長野サマライズセンター
<http://www.shiojiri.ne.jp/~fstep/>
IPtalk のマニュアルを作成・販売しています。

カトリック大阪大司教区障がい者委員会では、パソコン要約筆記のボランティア・スタッフを募集しています。

パソコンが少しできる、障がい者への情報保障に関心のある方、IPtalk（要約筆記専用ソフト）を使って一緒に練習してみませんか？お待ちしています。

問い合わせ先： カトリック大阪大司教区障がい者委員会

メール・アドレス： dis@osaka.catholic.jp